

うした動きを、今回の統計ははっきりと裏付けている。

なお、ガスメーターは8月の生産がすでに発表されており、それによると28.7%減の34万917個となっている。

銅・銅合金生産物生産推移

	バルブ コック	産業機 械器具	軸受メ タル用	その他	輸送機 械	合計
7月	2139	872	594	912	1798	6314
8月	2012	824	517	866	1620	5839
9月	2072	772	548	876	1642	6110
10月	2180	845	595	958	1809	6388
11月	2256	915	609	913	1663	6355
12月	2109	1023	632	861	1756	6381
2010年1月	2181	1016	530	867	1622	6217
2月	2240	993	596	917	1701	6447
3月	2286	1111	727	960	1881	6965
4月	2245	1142	722	850	1729	6689
5月	2142	1151	625	776	1666	6363
6月	2278	1208	733	842	1771	6633
7月	2034	1236	693	840	1683	6485
前年同月	-4.9%	41.7%	16.7%	-7.9%	-6.4%	2.7%

単位トン

アルミ・銅 高価買受

柳金属産業(株)

☎072-770-3582
日刊金属を見たと
お申しつけ下さい

	青銅・黄 銅バルブ	ガスメ ーター	水道メ ーター
7月	1013	547958	513218
8月	897	478062	518861
9月	946	473963	477816
10月	1094	444863	383837
11月	1083	381679	277040
12月	1043	320506	251021
2010年1月	968	322335	200710
2月	1011	370010	256995
3月	1097	379876	270233
4月	1030	408818	194347
5月	992	403207	165698
6月	1108	425070	366863
7月	1136	403718	501734
前年同月	12.1%	-26.3%	-2.2%

バルブは千個、ガスと水道は個

企業

DOWA平成22年度下期地金生産計画

DOWAホールディングスは、平成22年度下期地金生産計画を発表した。電気銅は前年同期比1.2%減の9,196トン、電気鉛は6.7%減の955トン、亜鉛は11%増の1万3,107トン、電気金は

11.1%増の833kg、銀は12.9%減の27トン。上期の生産については電気銅9,495トン、電気鉛992トン、亜鉛1万1,196トン、電気金738kg、電気銀26トンになるとの見込みを出している。

9月の銅スクラップ月刊レポート及び10月の見通し

橋本金属×アルミ 橋本健一郎氏

新設住宅着工数ついに7万2千戸台
3か月連続の上昇

概況：前半、中国PMI指数(製造業購買担当者指数)が3か月振りに上昇したこと、2010年のドイツのGDPが統一後、最大になるとの予測、そして8月の中国CPI(消費者物価指数)が予想の範囲内だったことから金融引き締め懸念が後退、LM E銅も7616ドルと大幅上昇し後半はFOMCが追加的な金融緩和について言及、それに伴うドル安、そして中国の8月の銅精鉱輸入が+19%と大幅上昇、また9月の中国PMI指数が好調だったことによる第4四半期需要への期待から大幅上昇し10月1日現在でセツルメントは8053ドル、建値71万円スタートとなった。

8月の経済指標：日本自動車工業会発表によると自動車生産台数は前月比-20.3%の69万689台。9月発表の自動車生産計画は表のとおり。国土交通省発表の新設住宅着工戸数は前月比+4.6%の7万1972戸数であった。(前年同期-3.4%)

貿易関連指標：財務省貿易統計によれば、輸出が電気銅が3万8070t(前月比-10.9%)、スクラッ

プは2万2909t(前月比+1.5%)。輸入は電気銅

Copper

“セツ”はALLOYの専門商社。

専門商社だから出来る豊富な品揃えと的確な在庫管理は進化を続ける、日本産業にもスピーディに対応します。

海、陸、空。そして未来へ...

“セツ”では特にアルミニウム青銅合金(7-銅スズ)を重点にその優れた特性で様々な業界、あらゆる分野の発展に寄与。舞台は宇宙へ、深海へ。“セツ”は未来の要を支えます。

連続鍛造銅合金、ダイカスト製品ほか少ロット製品も迅速対応
在庫常時600t・CopperALLOYのことなら

SSM 摂津特殊金属株式会社

〒534-0013 大阪市都島区内代町4-6-22

TEL 06(6955)3751代表 FAX 06(6955)5557

在庫センター：大阪市都島区都島北1-20-25

http://www11.ocn.ne.jp/~settu/index.html

が3880t(前月比-33.4%)、スクラップが7140t(前月比+29.7%)となった。

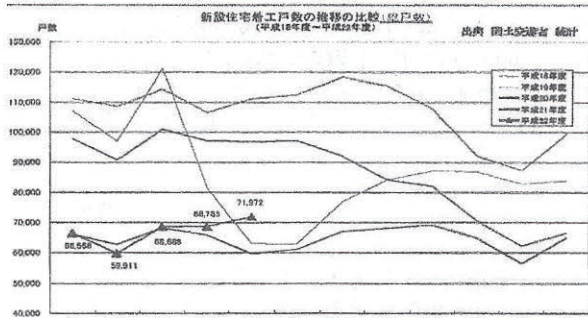
8月の国内指標:日本伸銅協会発表の伸銅品生産推移(速報)によれば前月比-13.3%の6万5820t(前年同期-11.3%)。日本電線工業会発表の出荷速報(推定)は前月比-10.7%の5万3300tであった。(前年同期-12.9%)

見通し:8月は伸銅品生産が前月比でついに2カ月続けて下落。夏季休業による影響はあるものの昨年の同期(-11.3%)より悪化(-13.3%)したことから下振れが懸念される。自動車生産は前月比で-20.3%の69万台と前年同期の-23%か

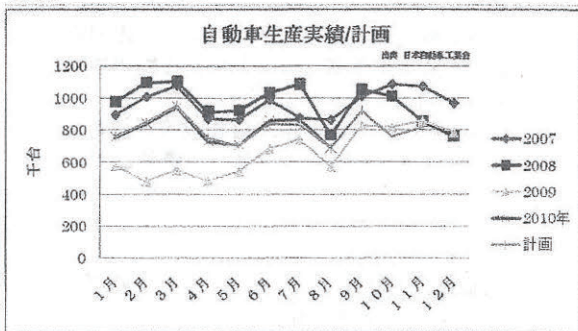
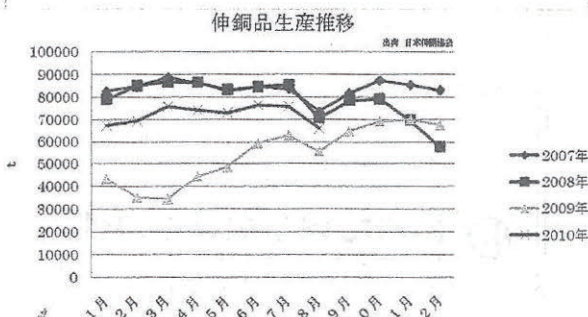
らは改善してるが伸び悩み、銅電線出荷量も前年同期からは改善してるがこちらも伸び悩み。唯一好調な新設住宅着工数は前月比+4.6%の7万2千戸台とついに7万トン台回復。銅原料に関しては9月後半にかけて銅建値が71万台にのったことや10月1-7日の中国国慶節の下落リスクに対する売り込みからメーカーは一定の材料を確保したが国内自動車生産計画9-11月の3か月予測が昨年並みとエコカー減税終了による落

自動車生産台数	6月	7月	8月
生産台数	86万1045台	86万6782台	69万688台
前月比	+21.5%	+0.6%	-20.3%
前年同期	+27.2%	+8.5%	-22.9%
計画台数	9月	10月	11月
計画台数	92万5600台	76万1900台	81万8300台
前月比	+34.2%	-17.7%	+7.4%

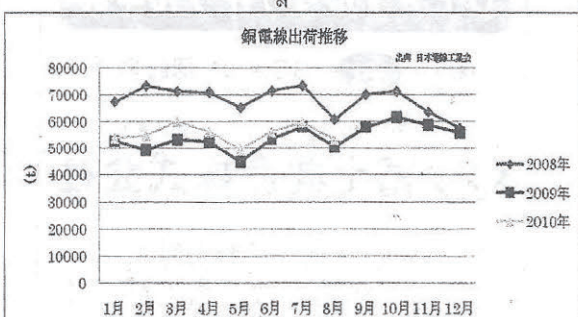
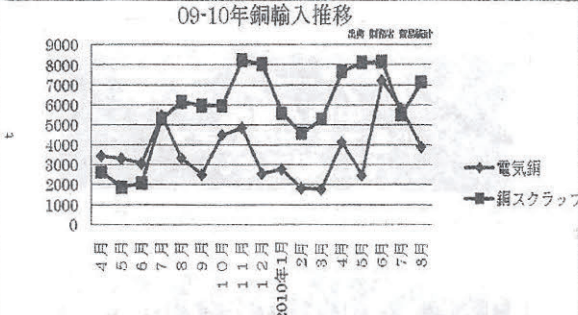
新設住宅着工戸数	6月	7月	8月
日本新設住宅着工数	6万8688戸	6万8785戸	7万1972戸
前月比	+14.7%	+0.1%	+4.6%
前年同期	+8.7%	-3.4%	-9.4%



輸出	6月	7月	8月
電気銅	4万1772t	4万2725t	3万8070t
前月比	-9.8%	+2.3%	-10.9%
スクラップ	1万8103t	2万2571t	2万2909t
前月比	-11.5%	+24.7%	+1.5%



輸入	6月	7月	8月
電気銅	7233t	5826t	3880t
前月比	+93.1%	-19.5%	-33.4%
スクラップ	8145t	5807t	7140t
前月比	+0.5%	-32.3%	+29.7%



ち込みがなかったことから10月後半にかけて原料が逼迫すると予測。価格は銅建値ベースの銅・合金スクラップは米追加景気対策・金融緩和策それに伴うドル安、また日本への金融緩和圧力などを受けてテクニカル買いが入りやすい状況に

あるが米指標悪化→ドル安→銅価格上昇と過熱感も出てきておりLMEに関しては下値7500ドル上値8200ドル。銅・銅合金スクラップに関しては円高も加味して銅建値で71万程度と予測している。

故銅 市況

NYカーブ安で建値上げ余地が消滅 それ以外の材料に欠き薄商い

5日の故銅市況は、建値の上げ期待が後退したことを背景に売り買いともに様子見。これといった材料がなく、定期物が中心の静かな荷動きとなっている。「下がったと言ってもそれほどではないので、明日以降の入電を様子見」(大手問屋)。

同日入電の海外相場は、在庫が増加したことやユーロ軟化によるドル高に押され、LME相場は前日比69ドル下落し8,045ドル、NY銅相場は2.60セント下落し365.75セントとなった。

為替動向は、日銀の追加緩和政策が行われるとの見方から円売り・ドル買いが優勢となり、TTSは前日比0.11円、円安・ドル高の84.54円となった。なおNYカーブ(現物換算値)はLME先物比25.3ドル安で、これらをもとに推定される国内採算値は前日比6,200円安の71万6,000円となり、現行建値水準の計算値。

LME平均値が68万5,000円弱であることを考えれば72万円へ改定も不可能ではないものの、NYカーブ安による海外相場続落懸念や、前回改定から中1日であることなどを勘案し据え置かれたのではとみられる。

各大手問屋の買い唱え(ロット物:5トン前後)は、ピカ線は64万～65万円どころ。その他品種の買い唱え(中心買値)はおおむね、上銅新は62万円、上銅普通は61万円、並銅は57万円、込銅は55万円、セパは47万円、コーペルは44万円、黄銅削粉は43万5,000円、並青銅鋳物削粉は45万5,000円どころ。

市中相場(小口:1トン前後)はピカ線62万5,000～64万円、上銅新くず60万5,000～62万円、普通上銅59万5,000～61万円、2号銅線52万～55万円、並銅54万5,000～56万円、込銅53万5,000～55万円、下銅49万5,000～51万円、セパ45万5,000～46万5,000円、コーペル43万～44万円、黄銅棒地43万5,000円～45万円、黄銅削粉41万～43万5,000円、黄銅ラジエター26万7,000円～27万3,000円、交叉ラジエター32万円～33万5,000円、黄銅鋳物35万1,000円～35万8,000円、同山送り30万3,000円～30万7,000円、上青銅鋳物44万円～45万3,000円、並青銅鋳物43万1,000円～44万6,000円、上青銅鋳物削粉43万7,000円～44万3,000円、並青銅鋳物削粉42万4,000円～44万1,000円どころの様子。

レアース全般

中国と直結
少量でも対応します
御一報下さい

ネオジム磁石 屑 高価買取

レアメタルリサイクル全般



ISO9001 認証取得

新日鐵住金ステンレス・日新製鋼指定



富士興産株式会社

本社 〒556-0023 大阪市浪速区稲荷1-9-28

TEL 06-6567-3950 FAX 06-6567-3916

工場・倉庫 〒551-0002 大阪市大正区三軒家東3-7-14

TEL 06-6552-1155 FAX 06-6552-1414

URL <http://www.fujikura.co.jp/> E-mail aat61140@par.odn.ne.jp

社会の発展とその未来に
テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしい

KYOWA のエコ電線



タイシガイセン EM 600V EEF/F

<http://www.kyowadensen.co.jp/>



協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRIES CO., LTD.

〒581 0026 八尾市曙町1丁目7番

TEL(0729)91-0818(代)、FAX(0729)91-4470